

親鸞聖人  
750回大遠忌



世のなか安穏なれ



昭和11年5月 降誕祝賀会 保育園児

# お西さん

2009  
9-10



連載

旧を学びて  
新を往く  
あたらしき

祖父北畠玄融は、昭和18年8月9日、自坊の佛間で食道癌のため66才で息を引きとりました。

私は小学校の4年生でしたが、初めて死の現場に立ち会った思い出として臨終の様子が今も脳裏に残っています。

祖父は26歳で明治37年、日露戦争に召集され、同39年3月に各地を転戦して帰還しています。陸軍歩兵曹長で功六級の金鷄勲章を受けていました。そのためか明治40年には本願寺から軍



東北教区 山形組 阿弥陀寺  
住職 北畠 教爾氏  
(玄融師の孫)

## 第3回



函館輪番 在任時

きたばたけ  
北畠 玄融 輪番



青年時

■在任期間

昭和11年4月6日、昭和15年11月20日

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

## 月忌参りお休みのお知らせ

### 9月23日(水) (彼岸お中日のため)



函館仏教青年法友会の皆さんと(年代不詳)

隊布教師に任せられてもいます。田舎の小寺なので祖父は自坊を院代に委ねて、御本山に出仕し別院づとめが多かったようでした。輪番の辞令書を見ますと、大正5年の仙台別院輪番からはじまって、同12年名古屋、その後、富山・福岡・鷺森・札幌を経て函館には、昭和11年4月6日付で「任函館別院輪番」の辞令を頂いています。

す。函館では4年半に亘ってお世話になり、昭和15年の11月20日付けで「北海道教区管事(現在の教務所長)・兼札幌別院輪番江差別院輪番」の辞令を受けて札幌へ移ったのでしよう。昭和17年4月には宗務所出仕を命ぜられますが、体をこわし冒頭の文の如くです。自坊に残る御本山関係の辞令書などからみた祖父の履歴です。膝に抱かれて日露戦争の話を知ったり、祖父に頼まれて酒の酌をした覚えはあっても、祖父がたまたまに帰坊しても、待っていたように客人が多かったりして、ゆっくり遊んで貰うような暇はなかったと思います。ご門徒さんから、臨終近い病人の寝床に一緒にめぐりこんでお話して下さる御院主だったと聞かされたり、慕ってくれるご門徒が多くいました。又祖父は雅号を藻川(最上川のこと)と称し、和歌と書をよくした人でした。歌集はありませんが歌碑が溝延の八幡神社境内に残っていたり、書は村内にも数点残っています。母からは「偉いおじいちゃんだよ」とよく聞かされましたが、今でもそう思っています。



昭和9年 函館大火焼失跡(春日町、蓬萊町方面)



現在の龍谷幼稚園

年号	西暦	事項
昭和九	一九三四	大火(二万四一八戸焼失)別院すべて類焼・再興
昭和十一	一九三五	開港記念日制定(第一回 函館港まつり)
昭和十一	一九三六	四月六日退任
<b>北畠 玄融 輪番在任</b>		
昭和十二	一九三七	龍谷幼稚園創立
昭和十五	一九四〇	十一月十日退任

※写真提供 函館市立図書館

# 常例布教

布教使さん紹介

■ 9月12日(土)～16日(水)

北海道教区 札幌組 覺英寺 黒田 顕城師

■ 10月12日(月)～16日(金)

未定



## 9月 常例布教使

北海道教区

札幌組 覺英寺

黒田 顕城師

平成十九年十一月以来、  
ほぼ二年ぶりの御法縁と  
なります。

私たちにとっては最も  
大切であり、そして尊い御  
本尊。その御本尊のお働  
きによってのみ救われる  
教えが浄土真宗です。

その御本尊のお名前は、  
皆様ももちろん良く御存  
じの「阿弥陀仏」です。

しかし、御本堂やお仏  
壇に向かつて、御本尊のお  
名前をお呼びするとき、  
ただ「阿弥陀仏」とだけお

つしやる方は、どなたも  
おられないでしょう。

私たちは必ず「南無」  
を付けて、「南無阿弥陀  
仏」とお呼び申し上げま  
す。

私たちにとつての御本  
尊のお名前は、ただの「阿  
弥陀仏」ではなく、「南無  
阿弥陀仏」なのです。

この度の御法縁では、  
「御本尊のお姿とお働き」  
について、お話をさせて頂  
きます。

# 秋季彼岸会講師



橋本 朗仁師

本願寺江並教堂 主管  
四州教区 飯山北組  
光耀寺 住職  
社会福祉法人 愛集苑  
理事長

このたび、秋季お彼岸会法要の  
御勝縁を賜り、誠に有り難く存じ  
ます。

平成16年より中央基幹運動推進  
相談員を4年間、そして現在、岡  
山県の本願寺江並教堂にて主管を  
勤めさせていただいております。

故郷の香川県のお寺に併設され  
ております保育園も設立70周年を  
むかえ、同じく併設の知的障害者  
施設も開所11年目に入りました。  
お寺の地域における役割として、  
お寺が地域の方々の真の心の居場  
所となれるように、阿弥陀様のみ  
こころに聞き、お慈悲を伝えるお  
手伝いを私にも何かできないもの  
かと思っています。

二度とない一日一日を大切に後  
悔のない様、共に生きていきたい  
と思います。  
何卒宜しくお願い申し上げます。

平成21年

# 秋季 彼岸会



台町出張所彼岸会

9月21日(月) 午前11時より

本院(西別院)彼岸会

9月21日(月)～23日(水)

○晨朝……午前6時30分より  
○速夜……午後1時30分より

※本院納骨堂及び台町墓地におきまして、  
20日(日)～24日(水)までおつとめを致します。  
※23日(水)は本院にてラムネとおたんこを用意  
致しますのでどうぞご利用ください。  
秋のお彼岸はお花の販売を致しておりません。

## ■ お供物についてお願いのこと

墓所においては、カラス・キツネ等のイタズ  
ラが激しく、墓所の美観を損ね、納骨堂におい  
ても生菓子、供花が腐乱する可能性があるた  
め、お供物は読経(お参り)が終えられましたら、  
仏様からのおさりの品々ですので、必ず  
お食べになるか、持ち帰られますようお願い致  
します。

平成21年 宗祖親鸞聖人  
**報恩講**  
今年の報恩講は11月です。

函館別院 11月14日(土)～16日(月)  
■講師/藤下 恒庸師(和歌山教区 和歌山組 西法寺)  
江差別院 11月10日(火)～12日(木) ※詳細は追ってご連絡いたします。

# 「門信徒総追悼法要」

# 「本堂新築計画説明会」

## ご報告

平成21年7月17日・18日 午後3時より

■案内送付総数  
約1,900件  
（17日ご出席…141件 両日ご出席合計  
18日ご出席…92件） 約320名



だけでは厳しい本堂の現状と新築計画についてのお話をさせていただきますました。

その後、出席の皆様からご質問・ご意見をいただきました。その概略は以下の通りです。

①「この新生事業の計画は決定している？」

当別院の各委員会であらかじめ相談をしながら進めていき、先日の6月15日付でご門主様より御認許（許可）をいただきました。

②「今の状況で1件につき20万円（1口5万円×4口以上）の懇志依頼は厳しいのでは？」

ご懇志の額については強制ではなく、あくまで皆様一戸一戸にお願いをしご理解をいただくものです。

③「計画は5カ年ということですが、期間が短いのでは？」

「今なぜこの事業をしなくてはならない？」  
平成23年に「宗祖親鸞聖人

750回大遠忌法要」があり、もちろん、当別院でも厳修されます。その記念事業であり、また、この時期を逃すと今後事業を行なうことはますます難しくなってしまう。

④「仏具などもすべて新しくしてしまう？」

建物の一部や仏具などは専門業者に見てもらい、価値のあるものや使用できるものは新築の際に残していきます。

今回の説明会では、皆様から

様々なご意見をいただきました。「今よりずっといい別院・本堂になることを期待します」という期待の言葉をいただきました。一方で、大変厳しいご指摘も頂戴いたしました。いただいたお言葉を忘れることなく、新たな別院づくりのため、頑張っていきたいと思えます。

「趣意書」が完成しましたら、門信徒の皆様にご説明とお願いをさせていただきます。

今後何卒お願い申し上げます。

かねてから「お西さん」等でご案内してありました「本願寺函館別院新生事業推進計画」に基づいて、今回の法要・説明会を厳修・開催させていただきました。 「門信徒総追悼法要」は、皆様に故人のご法名をお書きいただき阿弥陀様のそばに奉呈して始まりました。ご一緒に「仏説阿弥陀経」をお勤めしながら、この別院を護り、お念仏のみ教えを私たちに伝えてくださった先人の方々を偲びました。

引き続きの「本堂新築計画説明会」では、まず、この西別院の発祥と幾多の火難を含めた本堂の歴史をスライドを用いて振り返り、そして、もはや補修



今年も「よさこい」で始まりました。

たくさんの方がいらっしゃいました。

平成21年  
8月8日  
(土曜日)

# お西さんの 盆踊り 思い出写真集



よさこい、縁日、太鼓や踊り、とても楽しい時間はあっという間に過ぎました。



園児達もよさこいを踊りました。

抽選会は今年も大盛り上がり。

いか踊りで盆踊りモード全開。

## 平成23年 宗祖親鸞聖人750回大遠忌 団体参拝参加者募集

<p>日程</p> <p>平成23年 5月10日火~14日土</p> <p>参拝先</p> <p>京都・関東方面</p> <p>募集人数</p> <p>80名</p> <p>参加費</p> <p>165,000円<small>(予定 税込み)</small></p>	<p>4泊5日</p>	<p>行程</p>	<p>5/10 火 函館発⇒大谷本廟参拝</p>
			<p>5/11 水 親鸞聖人750回大遠忌法要参拝</p>
			<p>5/12 木 親鸞聖人が常陸で居を構えられた「稲田の草庵」などを参拝</p>
			<p>5/13 金 日光東照宮、浅草等東京周辺を散策</p>
			<p>5/14 土 築地本願寺参拝⇒函館着</p>



# 教化団体だより

## 仏教婦人会の予定

- 9月5日(土) 午前10時30分 別院集合  
研修旅行
- 9月12日(土) 正午～午後1時30分  
常例仏婦の日 ビデオ鑑賞
- 9月23日(水) 午前9時～  
秋季彼岸会奉仕活動  
(団子・ラムネ販売)
- 10月12日(月) 正午～午後1時30分  
常例仏婦の日 ビデオ鑑賞
- 10月23日(金) 午後1時30分～3時  
例会「キッズサンガ準備」
- 10月24日(土) 午後1時～3時30分  
仏婦主催「キッズサンガ」

今回の婦人会だよりはキッズサンガについてです。  
10月24日(土)お昼1時より別院文化会館で開催されます。  
婦人会主催であります今回は、花のしおり作りを子供たちと一緒にしながら楽しい時間を過ごせたらと思っています。  
キッズサンガとは、会員のみなさまが中心となって開催・運営をしていくものであります。  
いつまでも子供たちの声が途絶えることなく高らかに響くお寺でありたいと思っておりますので、その第一歩でありますキッズサンガへ是非ご参加ご協力ください。  
よろしくお願いいたします。  
中村

## 仏教婦人会だより

仏教  
婦人会  
主催



★日時 10月24日(土) 13時～15時30分(12時30分文化会館にて受付開始)  
★場所 本堂ならびに文化会館 ★参加費 100円



8月11日  
壮年会主催 キッズサンガ  
「豆腐の作り方」をテーマに豆腐ができるまでを学びました。豆の香りが豊かな豆腐はとてもおいしかったです。  
今回の集まりを通して、何気なく口になっている食べ物も、多くの方々のご苦勞があつて私達に届けられているということを改めて感じました。  
同時に、毎日いただく食べ物を大切にすることも考えることができ、内容のある集まりとなりました。(中村)

## 仏教壮年会だより



## 8月28日 郊外研修

いやー 晴れましたね。午前中は土砂降りの雨で夕方からの市内散策はどうなることかと思いましたが、無事晴れました。今回は、イギリズ領事館を訪問しました。開港してから建てられた建物で、中に入ると明治の雰囲気を感じます。その後、五島軒の函館港が一望できる部屋で、会員のみなさんと食事を楽しみながら楽しいひと時を過ごしました。来年も楽しみですね。  
(西村)

## 覚信尼会だより



## ボーイスカウトだより

8月3日～5日  
夏季訓練キャンプ  
ボーイ隊 鍛冶 佑樹(中2) 他の団との合同キャンプが行われました。  
本日は青森でキャンプがあるはずでしたがインフルエンザの影響で中止になり残念でした。代わりにホテル恵風の横の広場で2泊3日のキャンプです。  
昼間には工作をしたり海水浴を行い、夜にはキャンプファイヤーをして楽しんだ3日間でした。

お悔やみ申し上げます

永代経懇志ありがとうございました

ちょうとくごんぎ

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させていただきます。

盆踊り 浴衣姿に 下駄の音

美原 5丁目 三ツ谷 重次

栗の花 仰ぐ翁の 長寿眉

松川町 川上 愛子

長雨に 打たれうたれし鉄線の  
蔓は蕾を尖らせてゐる

湯浜町 土矢 成道

縛られぬ 命の在りて 生かされる  
絆を結ぶ 緑の深さよ

大縄町 大辻子 信隆

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。  
採用の方には記念品を贈呈致します。

テレフォン法話順番表

- 8月30日(日)～ 9月 5日(土)…西 村(承)
- 9月 6日(日)～ 9月12日(土)…中 村(承)
- 9月13日(日)～ 9月19日(土)…谷 口(承)
- 9月20日(日)～ 9月26日(土)…9月常例講師
- 9月27日(日)～10月 3日(土)…彼岸会講師
- 10月 4日(日)～10月10日(土)…中 尾(輪)
- 10月11日(日)～10月17日(土)…神 田(副)
- 10月18日(日)～10月24日(土)…10月常例講師
- 10月25日(日)～10月31日(土)…吉 村(参)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

TEL 0138 27-2424

親鸞聖人 七五〇回大遠忌 第14回 記念クイズ

このコーナーでは、クイズ形式で平成23年の「大遠忌」をご紹介します。

今回は、晩年に関東を離れられた親鸞聖人の、次の行き先を考えてみてください。

- ① 京都
- ② 北海道
- ③ 越後

※お問い合わせは電話29 課①【埼玉】

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号  
本願寺函館別院内 お西さん担当迄



0138(0)233-0647

編集後記

▼最も忙しく充実したこの2ヶ月、心残りは東京お台場の、ガンダム。行けなかった今思うのは、自分のこの熱狂は、ロボットではなく、それを通して伝えられたテーマがあったから。これぞオトナの考え。でも同じのどこかにできたら…。やっぱり消えない、「トドメ」。

平田

▼今年の夏は本当に雨続きの夏でしたね。各地で水害の報告があるなか、函館は比較的被害の少ないほうだったのかなと思います。そんな悪天候続きの中、新門様御巡拝、盆踊りは無事晴れてくれたので助かりました。本当に自然の力はすごいなと感じました。

西村(玄)

平成 **21** 年度

学校法人 **龍谷幼稚園** ☎2310274

22年度園児募集、10月受付開始。 ※詳細は幼稚園までお問い合わせ下さい。

心のやさしさを  
育くむ宗教保育 **園児募集中**

預かり保育

**燦** さん  
**燦** さん  
くらぶ

**ごあんない**

お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために、幼稚園の保育がすんだあと、夕方6時30分までお預かりします。  
★対象 龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹  
★担当 幼稚園の先生  
★内容 保育終了後毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み  
★保育料/園までお問い合わせ下さい。

学校法人  
**龍谷幼稚園だより**

今回も笑える会話や、面白いやり取り、  
ホットでどっきりするような  
園児たちのお話をご紹介します。

# こどものつぶやき

## おとまり会 エピソード

1学期の終わりに  
行われたおとまり会。  
★みんなで楽しく夕食  
づくり。カレーづくりを  
していたAちゃん。  
しあげにルーを入れる際、  
跳ね返りをおそれて、ひと  
カケラ入れては逃げ、  
もうひとカケラ入れては  
逃げ… 何ともかわい  
らしい姿でした。

★肝だめしなんてこわく  
ない!!おぼけなんて  
へっちゃらといってい  
た男の子達。いざスタ  
ートすると、「やめて～  
こないで～」と大号泣  
していたダブルS君。  
逆に、怖くないと言った手  
前、おびえる気持ちをかくす  
かのようにお化けにむかって  
「おはようございます」などなど  
挨拶していたT君。最後のタネ明  
かしではみんなホッとしていたね。

★朝食に出たゆで卵。  
「どうやって割るの?」と聞いた子  
も達に園長先生が「これはね頭  
(おでこ)で割るんだよ」と答える  
と素直に実行する姿が…。  
そのお陰なのか、今年の朝食の  
ゆで卵は大人気で残りませ  
んでした!?





7月30日 新門様ご巡拝

お西さん

2009 9-10  
特別記念号



こちらのお写真をご希望の方は、寺務所へお問い合わせ下さい。(1枚1,500円)

## 懇談会

7月29日 午後6時より  
函館山山頂レストラン  
「レガート」にて



責任役員 小原隆さんからお礼の言葉

仏教婦人会の会員の皆さんと



## 記念式典

午前11時より



門徒総代 本間温子さんからの決意照明

## 龍谷幼稚園



園児のヨサコイ音頭を披露



## お見送り

函館へのまたのお越し、お待ちしております。

